

CubeSuite+ CC-RX コンパイラ V2.02.00 へのリビジョンアップのお知らせ

CubeSuite+ CC-RX コンパイラを V2.01.00 から V2.02.00 にリビジョンアップしました。

1. リビジョンアップ内容

1.1 最適化強化

各種最適化を強化し、生成コードのコード効率の向上を実現しました。

1.2 浮動小数点演算ユニット (FPU) 未使用時の浮動小数点演算性能強化

FPU を用いない浮動小数点型演算の性能を改善しました。

1.3 不具合改修

以下の 4 件の問題を改修しました。

- 未参照のシンボルがある場合の `-smap` オプションおよび `-goptimize` オプション使用に関する注意事項 (RXC#029)
- 条件文におけるキーワード `__evenaccess` 指定変数の使用に関する注意事項 (RXC#031)
- `const` 変数へアクセスがある場合の `-smap` オプションおよび `-goptimize` オプション使用に関する注意事項 (RXC#032)
- `#pragma address` を指定した、構造体、共用体および配列に関する注意事項 (RXC#033)

問題の詳細は、下記のお知らせをご覧ください。

2014 年 6 月 30 日掲載「CubeSuite+版 RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V2
ご使用上のお願い」

http://www.hitachi-ul.co.jp/system/XSOFT/news/pdf/news1406_01.pdf

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) スタートメニューから プログラム -> Renesas Electronics CubeSuite+
を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。

注意: ラピッドスタートを有効にして CubeSuite+を起動している場合は、
CubeSuite+を一旦終了した後にアップデートマネージャを起動して
ください。

ラピッドスタートにより CubeSuite+が Windows 上の通知領域
(タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、
以下のメッセージが表示されます。

M0120001

“CubeSuite+W. exe”

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

- (2) 以下のルネサス エレクトロニクス株式会社のダウンロードサイトから CubeSuite+ CC-RX V2.02.00 をダウンロードしてインストールする。

<https://www.renesas.com/ja-jp/products/software-tools/tools/ide/csplus.html#downloads>

注意事項

- (1) CubeSuite+ 共通部分 V1.03.00 以前を使用している場合は、先に CubeSuite+ を V2.02.00 にアップデートする必要があります。

下記のルネサス エレクトロニクス株式会社のダウンロードサイトから無償評価版 CubeSuite+ V2.02.00 をダウンロードしてアップデートしてください。

<https://www.renesas.com/ja-jp/products/software-tools/tools/ide/csplus.html#downloads>

- (2) CubeSuite+ CC-RX V1 と V2 は別製品のため、製品版としてご使用になるには、それぞれのライセンスキーが必要です。尚、CubeSuite+ CC-RX V2 へアップデートしても、V1 は引き続きご使用になれます。

3. アップデート対象製品

製品名	製品型名
RX ファミリー用 C/C++コンパイラパッケージ ライセンスパック V.2	PRX00CSP2-MWR

 株式会社 日立超LSIシステムズ